

平成30年度第1回<sup>もり</sup>森林の未来を考える懇談会資料

## 第69回全国植樹祭開催結果について

平成30年7月30日

福島県農林水産部全国植樹祭推進室





# 第69回 全国植樹祭 福島 2018

育てよう 希望の森を いのちの森を

平成30年7月30日(月)  
 平成30年度第1回森林の未来を考える懇談会資料  
 福島県 農林水産部 全国植樹祭推進室



## 第69回全国植樹祭の開催経緯



大会会場  
 南相馬市原町区  
 栗(しどけ)地内  
 (海岸防災林造成地)

- 平成24年10月 全国植樹祭の誘致表明
- 平成25年 森林づくり検討委員会(3回)  
 全国植樹祭福島県準備委員会(2回)
- 平成26年 8月 福島県開催内定
- 平成27年 1月 基本構想の策定
- 平成27年 6月 実行委員会第1回総会
- 平成27年 8月 福島県開催決定**
- 平成27年12月 開催会場決定**
- 平成28年 4月 全国植樹祭推進室の設置
- 平成29年 2月 基本計画決定
- 平成29年 6月 大会1年前記念イベント開催
- 平成29年 8月 開催日決定**
- 平成29年11月 第69回全国植樹祭福島県実施本部及び行幸啓実施本部の設置  
 大会200日前記念イベント開催
- 平成30年 2月 実施計画決定  
 大会100日前記念イベント開催
- 平成30年6月10日 第69回全国植樹祭開催**





## ● 全国植樹祭式典会場整備

【平成28年度】

敷地造成工 A=4.2ha

(掘削工 V=19,863m<sup>3</sup>盛土工 V=19,589m<sup>3</sup>)

張芝工 A=2,000m<sup>2</sup>

事業費 34,136千円

砕石の粒径  
0~40mm→0~25mm  
投てき防止!  
(県警からの指示)

【平成29年度】

張芝工 A=17,381m<sup>2</sup> 敷砂利工 A=23,337m<sup>2</sup>

アスファルト舗装工 A=822m<sup>2</sup>

仮設工(仮設駐車場敷砂利等)

事業費 153,880千円



(H28.9.28安全祈願祭)



(張芝工施工中)

(張芝工完成)

## ● 植樹会場整備

防災林造成事業により整備  
(平成28年度~30年度)

面積 A=4.6ha



## 大会に向けた機運醸成

### ● 苗木のスクールステイ・ホームステイ

(H27~: 131校)

(H28~: 163団体)



大会当日 6,500本植樹

(全14,500本のうち)



#### 全国植樹祭 2018 苗木のホームステイ 参加者募集!

平成30年春に福島県南相馬市で開催される「第69回全国植樹祭」等で植樹する苗木を企業・ご家庭などで育てていただける方を募集します。



#### ■「苗木のホームステイ」とは?

第69回全国植樹祭等の植樹イベントで使用される苗木の育成にご協力いただける、ボランティアを募集するものです。  
応募された方にアママツクロマツの苗木をお送りします。  
苗木を大切に育てていただき、平成30年春に回収します。  
大切に育てられた苗木は、第69回全国植樹祭をはじめとする県内各地の植樹イベントに使用されます。

#### ■「苗木のホームステイ」の流れ



#### ■「全国植樹祭」とは?

「全国植樹祭」とは、森林や緑への理解を深めるため天皇皇后両陛下をお招きして開催される、国土緑化推進運動の中心的な行事です。福島県では昭和45年に第21回大会を猪苗代町天鏡台で開催して以来、48年ぶり2回目の開催となります。

# 大会に向けた機運醸成



もり

## ● 森林とのきずなづくり植樹リレー (H28.6月～H30.5月) 県内各方部の植樹活動をリレーで結びました。

【実績】	
平成28年度	84か所
平成29年度	111か所
平成30年度	6か所
計	201か所



- ・マツ、ヒノキ、ブナ、スギの各プレートとバトンを引き継ぎました。
- ・植樹活動の実績として、プレート上の植樹活動開催市町村に木ピンを差します。
- ・参加者のみなさんには、木製短冊に森林づくりへのメッセージを記入してもらいました。

# 大会に向けた機運醸成



## ● 協賛件数

	協賛金	物品・役務提供
H27	1	0
H28	80	5
H29	229	7
H30	59	29
計	369	41
<b>合計 410件</b>		



(車輛提供)



(ドローンによる撮影)



(ラッピングバス)

## ● 全国植樹祭支援の森

- ・平成29年5月～平成30年3月
- ・250万円以上の協賛者に植樹の機会を提供(大会会場に隣接した海岸防犯林)
- ・33団体が植樹に参加
- ・計1.9ha 9,514本(クロマツ)





## ●第69回全国植樹祭開催記念

### “もり”がたりシンポジウム

日時 平成28年2月27日、28日  
場所 福島市、いわき市



## ●森林づくり交流会

○平成27年度

日程 平成27年8月8日  
場所 フォレストパークあだたら (大玉村)  
参加者 241名

内容

ツリークライミング、木工クラフト、オリエンテーリング、自然観察会、丸太切りタイムトライアル、交流集会、お楽しみ抽選会

○平成28年度

日程 平成28年8月7日  
場所 伊達市「霊山こどもの村」  
参加者 180名

内容

自然観察会、My箸づくり、森林のアロマづくり、木工クラフト、ドングリ細工、水鉄砲、ヒノキのハンガーづくり、お楽しみ抽選会



## ●大会1年前記念イベント

日程 平成29年6月11日(日)  
場所 伊達市「霊山こどもの村」  
参加者 2,000人  
内容 記念植樹、木工体験、チェーンソーアート、木製地球儀のお披露目、ステージイベント、特産品の販売など



# 大会に向けた機運醸成



## ●大会200日前記念イベント（第15回うつくしま育樹祭）

日程 平成29年11月11日（土）  
場所 第69回全国植樹祭式典会場（南相馬市）  
参加者 1,100人  
内容 記念植樹、育樹活動、薪割り体験、会場巡りツアー、木製プランターづくり など



## ●開催日決定パネル除幕式

日程 平成29年8月9日（水）  
場所 福島県庁内



## ●大会200日前カウントダウンスタートセレモニー

日程 平成29年11月22日（水）  
場所 JR郡山駅  
内容 大会テーマソング「福ある島」（作詞作曲/GReeeeN）の披露  
カウントダウンボードの除幕  
（カウントダウンボードは県内8ヶ所に設置）



# 大会に向けた機運醸成



## ●大会100日前記念イベント

日程 平成30年2月24日（土）  
場所 福島県男女共生センター（二本松市）  
参加者 400人  
内容

- ・第69回全国植樹祭ふくしま2018予告映像
- ・「未来につなぐ希望の森づくり」パルティイカッション
- ・映画「WOOD JOB!～神去なあなあ日常～」上映会



森林はあなたの木づかいを待っています  
木を使うこと・森林を育てること、実はつながっています



農林水産省 林野庁

# 大会に向けた機運醸成



## ●各種広報の取組

- 植樹祭だより「キビタンの森林」発行
  - ・大会までの取組などを紹介する広報誌
  - ・これまでH28.10月～H30.5月まで6回発行（今後、最終号を発行予定）



## ○PRグッズ

ベスト、法被、ポスター、チラシ、のぼり旗、ミニのぼり、横断幕、うちわ、ポケットティッシュ、蛍光ペン、絆創膏、クリアファイル、缶バッジ、シール などなど



# 実施本部体制



### 1 趣旨

第69回全国植樹祭の円滑な運営を図るための実行組織として、「第69回全国植樹祭福島県実施本部」を設置。

### 2 組織概要

- (1) 本部長に知事、副本部長に両副知事を充てる。
- (2) 本部長に各部局長等を充てる。
- (3) 大会を総括する「総括部」(部長：農林水産部長)以下、8つの部を設け、関係部長等を充てる。

### 3 組織規模(予定)

班員(県職員)	1,440名	
[その他 協力員]		
・市町村職員	400名	
・ボランティア	435名	
・医師、看護師、消防士等	65名	計 2,340名

### 4 設置日

平成29年11月8日(水)



<b>■本部長</b> 知事  <b>■副本部長</b> 副知事  <b>■本部長</b> 総務部長 危機管理部長 企画調整部長 企画調整部長 生活環境部長 保健福祉部長 農工労働部長 農林水産部長 土木部長 会計管理者兼出納局長 企業局長 病院局長 遊離地域復興局長 文化スポーツ局長 こども未来局長 観光交流局長 原子力損害対策担当理事 議会事務局 監査委員事務局 人事委員会事務局 労働委員会事務局 教育長 警察本部長  計 8部 24班 1,440名  その他 市町村職員 400名 ボランティア 435名 その他協力員 65名 合計 2,340名	<b>■総括部(210名)</b> 部長 農林水産部長 副部長 総務部知事公室長 農林水産部次長 (森林林業担当)  <b>■式典会場運営部(215名)</b> 部長 農工労働部長 副部長 農工労働部政策監 観光交流部次長 総務部次長 (文書管理担当)  <b>■特別接遇部(165名)</b> 部長 総務部長 副部長 総務部政策監 農林水産部政策監 総務部次長(人事担当)  <b>■招待者接遇部(605名)</b> 部長 企画調整部長 副部長 企画調整部政策監 生活環境部政策監 企画調整部次長 (地域づくり担当) 企画調整部次長 (情報統計担当)  <b>■安全衛生部(45名)</b> 部長 危機管理部長 副部長 危機管理部政策監 保健福祉部次長 (健康衛生担当)  <b>■輸送管理部(70名)</b> 部長 土木部長 副部長 土木部政策監 土木部次長(道路担当)  <b>■植樹会場運営部(45名)</b> 部長(兼) 農林水産部長 副部長 相双農林事務所長  <b>■サテライト・PR会場運営部(85名)</b> 部長 東北農林事務所長 副部長 東北農林事務所長 関東農林事務所長 会津農林事務所長	○総括班(班長：森林計画課長) 実施本部の総合調整、緊急時の運営判断等 ○式典班(班長：森林保全課長、全国植樹祭推進室長) 式典進行、出演者の誘導案内等 ○報道取材班(班長：広報課長) 報道機関の受付・誘導、大会の記録等  ○入場誘導班(班長：商工総務課長) 一般招待者・特別招待者の誘導案内等 ○会場サービス班(班長：企業立地課長) 総合案内、湯茶接待、弁当管理等 ○おちてなし広場班(班長：観光交流課長) おちてなし広場全体の管理運営等 ○施設管理班(班長：施設管理課長) 会場施設・飾花の維持管理等  ○中央特別招待者接遇班(班長：職員研修課長) 中央特別招待者の受付、案内・車両手配等 ○レセプション班(班長：農林総務課長) レセプション、作品観覧会場の運営  ○接遇管理班(班長：企画調整課長) 招待者全体の管理及び宿泊状況の把握 ○国際接遇班(班長：国際課長) 国外招待者の宿泊者受付・配布物渡し・誘導案内 ○県外招待者接遇班(班長：地域政策課長) 県外招待者の宿泊者受付・配布物渡し・誘導案内 ○県内招待者接遇班(班長：情報政策課長) 県内招待者の集合地受付・配布物渡し・誘導案内  ○消防防災・警備班(班長：危機管理課長) 火災等緊急時対応、会場警備等 ○医療救護班(班長：地域医療課長) 救護所の運営、医療救護搬送の調整 ○食品衛生班(班長：食品生活衛生課長) 飲食・弁当の衛生指導、会場の衛生管理、動物管理  ○輸送管理班(班長：土木総務課長) J/US運行管理、バス乗降管理運営等 ○集合地班(班長：道路計画課長) 各地区J/US指定集合地の管理運営、誘導  ○植樹会場班(班長：相双農林事務所森林林業部長) 植樹会場の運営・管理、案内、参加者の植樹指導  ○サテライト会場班(班長：東北農林事務所森林林業部長) サテライト会場の管理運営等 ○福島会場班(班長：東北農林事務所企画部長) ○郡山会場班(班長：関東農林事務所企画部長) ○白河会場班(班長：関東農林事務所企画部長) ○会津会場班(班長：会津農林事務所企画部長) PR会場の管理運営等
---	---	---



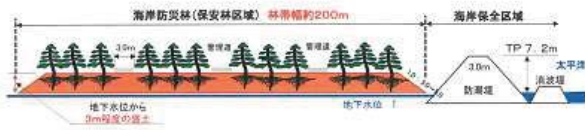
# 大会会場



〔式典会場イメージ図〕



〔ふくしまから発信する森林づくり〕  
千年に一度の大災害から復興した海岸防災林を会場に、植樹活動による人と人とのつながり、ふるさとへの思い、未来への希望を国内外へ発信する、被災地における初めての大会。



海岸防災林の復旧状況(原町地区) 多重防御：海岸防災林と防潮堤などによる津波被害の防止対策



〔いのちを守る海岸防災林〕  
海岸防災林の復旧にあたっては、防潮堤との組み合わせによる津波被害への多重防御として、林帯幅を約200mに拡大した上で、地下水位から3m程度の盛り土を行い、従来より災害に強い防災林として造成を行っています。

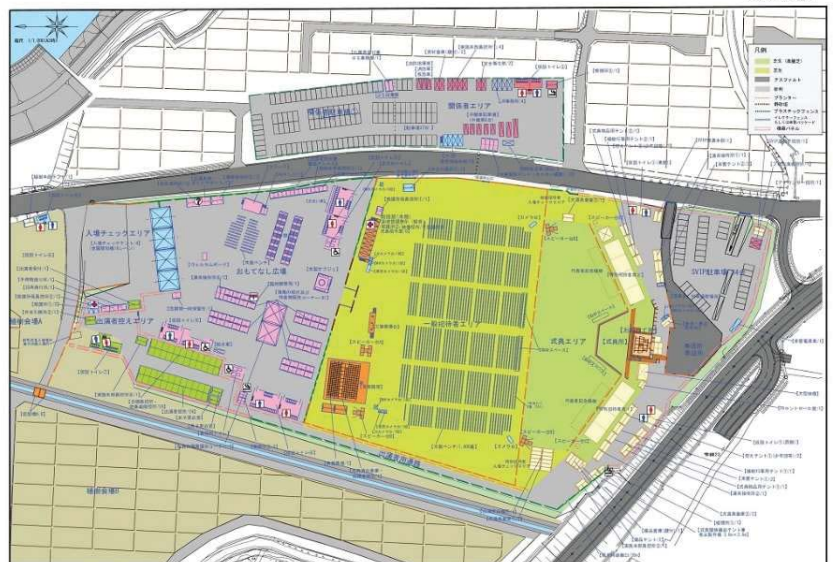
# 大会会場



H30. 5. 21



(会場全体写真)



(会場レイアウト図)



(広域図)

大会会場	4.4ha
植樹会場	4.6ha
仮設駐車場(大型バス等)	1.6ha

## 大会会場準備



### ●木製ベンチ 1,911基 ( 実行委員会購入1,000基 協賛提供 911基 )

一般招待者席 1,800  
 おもてなし広場 41  
 サテライト会場 70

- ・県産スギ、折りたたみ式
- ・2タイプ製作（金具有無）
- ・検討会を2回開催し、仕様を決定
- ・大会終了後は市町村等に配布（済み）



### ●木製プランターカバー 1,000基 ( 協賛提供 )

- ・県産スギ、スタッキング（積み重ね）可
- ・100基分は、キットで納入してもらい、各種イベントで子供たちに製作してもらった。
- ・大会終了後は市町村等に配布（済み）



運搬設置に当たっては、福島県森林土木建設業協会や東北電力(株)の研修生、高校生ボランティア等の協力をいただきました。

## 大会会場準備



### ●プランター飾花 1,000基

- ・高等学校長協会農業部会に栽培を依頼  
 →県内農業高校3校が取り組む（平成30年1月～）
- ・ペチュニア、ベゴニア、サルビアなど7種類を育成
- ・大会会場、県内の駅（招待者が降りる主な駅4ヶ所）に設置（6/8(金)）



### ●お野立て所・式典所周りの飾花

- ・福島県農林水産部園芸課に協力依頼
- ・お野立て所のフラワーアレンジは当日朝搬入（事前に県警と調整）
- ・式典所周りの鉢花は6/8(金)に設置



## お野立て所



- ・海岸防災林の復旧状況を見ることができる位置に配置。
- ・仮設構造物
- ・柔らかな曲線は、なだらかな山並みが連なる阿武隈山地を、異なるアーチの組み合わせは、虹をイメージし、県民が明るい未来に向かって歩む姿を表現。

### 【構造】

- 半円アーチ状の木製フレーム  
間口：7.0m 奥行：6.0m 高さ：5.0m  
(スギ集成材(幅：200mm 厚さ：500mm) 4本)
- ステージ  
横幅：10.6m 奥行：8.5m 地上高：0.4m  
(木床：幅200mm×厚さ21mm、スギ板)
- バックパネル  
延長：30.0m 高さ：3.0m  
(幅：200mm×厚さ：15mm、スギ縦羽目貼)



16

## 式典会場



- 特別招待者テント  
テント1張 8m×8m  
下手上手 各4張  
座席総数 784席  
床：福島県産材スギ合板
- 木製ベンチ  
L1,800×W370×H400mm  
3人掛 1,800基 (一般招待者席)
- 三旗掲揚施設  
H=10m (1本)、8m (2本)  
(基礎1.2m) ※県産スギ
- 会場内の仕切り  
招待者席とおもてなし広場  
静砂垣の部材を利用  
L=38m



17

## 式典会場



- 木製パネル (φ10m半割スギ丸太)  
長さ800mm×幅500mm 60枚
- 鉢花(マーガレット、ハゴノア、ペチュニア)600鉢



- フラワーアレンジ (お野立て所)  
トルコギキョウ、ヒマワリなど  
県産花材を中心に使用



- ウエルカムボード  
W=4.5m H=3.0m  
協賛により製作



- 木製オブジェ  
昭和天皇お手播きの飯豊スギ  
協賛により製作



絶好の撮影スポット！



18

## 式典木製品



- 昭和天皇お手播きの森 (飯豊スギ)  
(福島県林業研究センター内)  
林齢47年生 胸高直径35cm程度  
5本伐採 (H29.4.13)  
※第21回全国植樹祭



- 式典木製品  
お手播き箱、樹種標示板、御鋤、お種入れ、  
おしぼり受け、お盆、演台、シンボル台  
※昭和天皇のお手播きスギを使用して作成  
(実行委員会が呈示する仕様書に基づき協賛により製作)

19





●プロローグ ～心から感謝をこめて～

・福島県の紹介映像



- ・東日本大震災復興支援への感謝  
福島県知事から愛知県知事へ、白羽ゆりさんから  
駐日オマーン大使へ桜の苗木を贈呈



・プロローグアトラクション



(霊山太鼓・山木屋太鼓)

(会津彼岸獅子)

・森林とのきずなづくり植樹リレー  
ゴールセレモニー

平成28年度より県内全市町村を巡った植樹リレー



(最終ランナーは  
今井正人さん)

(県内を巡った木製プレート)

( フ ラ )



●記念式典 ～育てよう 希望の森を いのちの森を～

○お手植え・お手播き

	お手植え	お手播き
天皇陛下	クロマツ、ケヤキ、スダジイ	津島マツ、飯豊スギ
皇后陛下	アカマツ、ヤマザクラ、ヤブツバキ	ベニシダレ、マルバシャリンバイ

※H27～28 植樹専門委員会(委員6名)により選定 (計3回)



○エノキ植樹御覧

- ・東日本大震災被災地復興支援として皇居内のエノキから採取提供された種子
- ・長野県→富山県→福島県へとリレーされた苗木
- ・復興大臣による植樹を両陛下がお見守り



○代表者記念植樹

- ・51本102名による植樹 ※欠席者あり





● 記念式典 ～育てよう 希望の森を いのちの森を～

演劇・ダンスにより、大会テーマや県民が明るく希望を持って未来に向けて進む姿を「高村光太郎・智恵子」をモチーフに表現

メインアトラクション10団体  
 合同練習10回（1月～6月）



阿多多羅山（安達太良山）の山の上に  
 毎日出ている青い空が  
 智恵子のほんとの空だといふ。  
 あどけない空の話である。



● 式典音楽隊

県内の高等学校等を中心に合唱140名、吹奏楽193名で構成

感謝状贈呈式	群青（合唱曲）	C D
東日本大震災復興支援への感謝	さくらさくら変奏曲（琴四重奏）	C D
植樹リレーゴールセレモニー	栄冠は君に輝く（古関裕而）	吹奏楽+合唱
記念切手の贈呈	あこがれの郵便馬車（古関裕而）	吹奏楽+合唱
両陛下御到着	福島国体ファンファーレ 福島県民の歌	吹奏楽 吹奏楽+合唱
表彰	祝典行進曲	吹奏楽
苗木の贈呈	ねむの木の子守歌	吹奏楽+合唱
お手植え・お手播き	みどりの歌、とんがり帽子、 高原列車は行く（古関裕而）	吹奏楽+合唱
両陛下御退席	雲のかなた（谷村新司）	吹奏楽+合唱





●エピローグ ～未来に向かって～

・サテライト会場との二元中継



・エピローグアトラクション



(相馬野馬追騎馬武者行列)



小池さつきさん (民謡)

・森林づくりへのメッセージ



(大甕緑の少年団)



(相馬高等学校相馬太鼓部)



(相馬農業高等学校郷土芸能部)

・グランドフィナーレ

大会テーマソング「福ある島」 (作詞作曲/GReeeeN) 大合唱



●おもてなし広場

- ・特産物販売、各種PR
- ・復興展示コーナー 等
- ・17:30まで広場オープン



(オブジェ)

●おもてなしステージ

- ・午前2回、午後1回
- ・音楽、伝統芸能、各種パフォーマンス
- ・17:00まで招待者をおもてなし



(福島森林づくりPR)



(愛知県)



(福島県警音楽隊)



(高柴ひよっこ踊り)



(ふくしまの酒)



(湯茶接待所)



(HAPPYふくしま隊)



(アイくるガールズ)





- 植樹会場：式典会場に隣接した海岸防災林 4.6ha  
静砂垣で区切られた区画へバス号車毎に誘導し植樹を実施。  
※静砂垣：風による砂の移動を防止し、植樹木の生育環境の整備を図るもの。

スクールステイ苗木（広葉樹）	2,500本
ホームステイ苗木（クロマツ、アカマツ）	4,000本
協賛・購入（クロマツ）	8,000本
計	14,500本



## ● サテライト会場

場 所：ふくしま県民の森（大玉村）  
10:00～16:00  
参加人数：1,400人



ほんとの空の下、  
みんなで参加しよう！

**全国植樹祭 ふくしま 2018**  
サテライト会場

**ふくしま県民の森**  
フォレストパークあだたら（安達郡大玉村）

参加 無料 申込 不要

日程 平成30年6月10日 時間/10:00～16:00

特別企画 双方向中継  
大会会場 ⇄ サテライト会場

無料シャトルバス運行  
運行時間/夕30～17:30の間  
運行ルート/大玉村駅前～サテライト会場

参加者記念植樹  
大玉村産 コシヒカリ300g米  
大玉村のふるまい餅  
全量提供 記念证书的  
大玉村産 大玉茶

ご当地グルメ・楽しい体験コーナー、  
ステージイベントも盛り沢山！

主催：第69回全国植樹祭福島県実行委員会 TEL.024-521-8628



**福島駅東口駅前広場**  
開催/11:00~16:00

MANAMIミニライブ  
『旅の記憶』の演奏  
（福島県立音楽院）

14:30 ●福島県ハートビートダンスチーム 大塚博隆（ハートビート演奏）  
●アニーゴ・デ・ハダ（フォルのローレ（南米民族音楽）の演奏）など

お問い合わせ先 福島県県民生活課 024-521-2629

**郡山駅西口駅前広場**  
開催/11:00~16:00

真打かなた（宮城県音楽院）  
福島ファイヤーホーズシアタス  
パフォーマンス

14:30 ●福島県立総合文化センターの音楽隊 ●宮内庁吹奏楽団のコンサートなど

お問い合わせ先 福島県県民生活課 024-935-1300

**白河駅前イベント広場**  
開催/18:30~16:00

ダライザースステージショー  
福島県高校大舞臺による演奏

14:30 ●白河駅に隣接するF&Sビル1階のGRISシアター ●白河駅構内4階のステージ  
●白河駅2階のK&M700ステージ ●白河駅北口4階の白河ワズよみ書館など

お問い合わせ先 福島県県民生活課 0248-23-1577

**会津総合運動公園**  
開催/10:30~16:00

民謡「会津磐梯山」等 ミニライブ  
大塚 真  
白虎隊劇舞

14:30 ●宇都宮大学芸術科 とうみょう子もも（劇作よこし）  
●白河市立音楽隊 白河市立音楽隊（白河市立）など

お問い合わせ先 福島県会津総合運動公園 0241-24-5734

●福島駅東口駅前広場



●郡山駅西口駅前広場



●白河駅前イベント広場



●会津若松総合運動公園



●レセプション

日時：6月9日（土）18:00~19:00  
場所：スパリゾートハワイアンズ（いわき市）  
参加者：371名



●作品御覧





第69回全国植樹祭の開催に際し、県内外の多くの方々から御支援、御協力を頂きました。  
どうもありがとうございました。